

平成29年9月 斐伊川水系水質情報

平成29年9月(宍道湖:4日・中海:11日採水)								単位:mg/l(Chl-a: μg/l)		
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	5.0	△	平年並み	3.9	△	平年並み	5.5	△	やや低い
全窒素	上層	0.52	△	平年並み	0.34	○	良好(平年並み)	0.47	△	平年並み
全リン	上層	0.066	△	平年並み	0.046	△	平年並み	0.094	△	平年並み
Chl-a	上層	29	△	平年並み	6.9	△	平年並み	22	△	平年並み
塩化物イオン	上層	4,050	×	やや高い	10,700	△	平年並み	12,300	×	やや高い
	下層	4,070	×	やや高い	16,200	△	平年並み	14,700	×	やや高い
溶存酸素	上層	9.3		平年並み	8.5		平年並み	9.1		平年並み
	下層	8.2		平年並み	2.0		やや低い	2.4		やや低い

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	4.6	横ばい	2.9	上昇	3.3	上昇
全窒素	上層	0.50	横ばい	0.52	下降	0.46	横ばい
全リン	上層	0.058	横ばい	0.060	やや下降	0.047	上昇

宍道湖の透明度は1.8mから1.4mに下降。中海の透明度は先月同様3.0mと横ばいで、良好を維持している。米子湾の透明度は2.1mから2.0mと横ばい。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

	↑	★	<非常に高い>
平均値+標準偏差値の3倍	↑	☆	<かなり高い>
平均値+標準偏差値の2倍	↑	×	<やや高い>
平均値+標準偏差値 10年間平均値	↑	△	<平年並み>
平均値-標準偏差値	↓	○	<良好> ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。
平均値-標準偏差値の2倍	↓	◎	<かなり良好> <かなり低い> (塩化物イオン)
平均値-標準偏差値の3倍	↓		

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

注) 平均値±標準偏差値 ……全体のおよそ68.2%

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化…やや上昇、やや下降、横ばい

平均値±標準偏差値の2倍…全体のおよそ95.5%

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化…横ばい

平均値±標準偏差値の3倍…全体のおよそ99.7%